

日本耳鼻咽喉科学会福岡県地方部会

令和6年度委員会報告・議事録

目次

1. 学術委員会活動報告
2. 保険医療委員会活動報告
3. 学校保健委員会活動報告
4. 福祉医療委員会活動報告
 - 4.1. 補聴器キーパーソン活動報告
 - 4.2. 福祉医療・乳幼児担当者活動報告
5. 産業・環境保健委員会活動報告
6. 医事問題委員会活動報告
7. 広報委員会活動報告
8. 会則改定委員会活動報告

1. 学術委員会活動報告

委員長	千年 俊一
審議期間	令和7年3月7日（木）～3月29日（土）
開催形式	メール審議
出席（意見提出）	木村 翔一、柴田 美雅、白土` 秀樹、千年 俊一、藤 賢史、橋本 和樹
欠席	なし

議題

学術講演会について

各委員より以下の要望・提案が寄せられ、地方部会総会で報告すること、令和7年度の連合地方部会の準備段階から検討・協議することが確認された。

1. 学術企画

- 境界領域・他科との連携を取り上げた講演やパネルディスカッションの新設
- 基礎系のセッションを設定、大学院生の参加の促進
- 手術手技ビデオセッション などにより開業医・若手にも参加しやすく学びのある講演会にすること

2. 学術集会参加

- プログラム上に会費を明記
 - 開業医が参加しやすい時間設定やオンライン配信の導入を検討
-

2. 保険医療委員会活動報告

委員長 松田 洋一

開催回数 5回（合同委員会含む）

主な会議 令和6年5月30日・8月1日・10月8日・10月31日、令和7年2月6日
麻生丈一郎、荒木謙三、嬉野元喜、江浦重治、河野浩万、熊本芳彦、佐藤文彦、末吉誠一、杉本卓矢、富田和英、中川尚志、中島寅彦、平木基裕、平野清幸、藤井加奈子、前原宏基、松尾美央子、松田洋一、森 貴稔、安元義博、若杉哲郎（五十音順・敬称略）

年間報告

1. 会議出席・報告

- 九州ブロック保険医療委員会に参加した（令和6年6月30日／オンライン）。
- 第19回日耳鼻保険医療委員会全国協議会に参加した（令和6年9月29日／東京）。
- 日耳鼻保険医療委員会WS・全国会議に参加した（令和7年1月25日）。

2. 刊行物・講習会

- 保険診療マニュアル 第9版を刊行した（令和6年10月）。
- 第3回福岡県耳鼻咽喉科・頭頸部外科学術講演会〈保険医療〉を開催した（令和6年11月16日）。

3. 調査・アンケート

- 福耳会保険診療アンケート（4月）・保険診療調査（10月）を行った。
- 日耳鼻保険医療実態調査を行った（10月）。

4. 令和6年度の予定は以下の通りである。

- 令和7年6月5日：第1回合同保険医療委員会
 - 令和7年7月5日：九州ブロック保険医療委員会（オンライン）
 - 令和7年9月28日：第20回日耳鼻保険医療委員会全国協議会
 - 令和8年1月24日：日耳鼻保険医療委員会WSおよび全国会議
 - 令和8年4月26日：日耳鼻診療報酬改定伝達会議
-

3. 学校保健委員会活動報告

委員長 矢武 克之

開催形式 ZOOM (オンライン)

主な開催 第1回(令和6年5月9日)、第2回(令和6年11月21日)、第3回(令和7年2月27日)

報告事項

- 令和6年度第1回福岡県耳鼻咽喉科・頭頸部外科講演会を開催した。
日時：令和6年6月22日／会場：TKP ガーデンシティ博多新幹線口
講習Ⅰ「外耳道 common disease の温故知新」：福島 邦博 先生
講習Ⅱ「新潟プロジェクトについて」：大滝 一 先生
参加者：89名(会場 28、Web 61)であった。
- 全国学校保健・学校医大会(宮崎)に参加した(矢武克之委員長・上村弘行委員)。
日時：令和6年11月9日
矢武委員長が演題「動画配信で健康教育を行う取り組みについて」を発表した。
- 令和7年度企画について協議した。
第1回学術講演会候補日：5/17・5/24・6/7・6/14
演題案：「いびき」「スマホ難聴」など。講師の選定を行う旨協議された。

4. 福祉医療委員会活動報告

委員長 前田 明輝

開催回数 3回(合同委員会)

第49回福祉医療サマーセミナー(令和6年6月/15-16日)
主な行事 福祉医療・成人老年委員全国会議/乳幼児担当者会議(令和7年1月25-26日)
補聴器フォーラム福岡2025(令和7年3月2日/アクロス福岡)

年間活動報告

- 補聴器フォーラム福岡2025に向け実行委員会を計5回開催し、プログラム・オンライン配信技術(字幕アプリ Peko)・事前アンケートの導入を決定した。
- 「18歳以上の軽度中等度難聴者に対する補聴器購入費助成」実現に向けたオンライン調査(回答34名)を実施し、県・市町村への働きかけを検討した。
- 第49回福祉医療サマーセミナー・第29回補聴器キーパーソン全国会議に宮地委員と中川地方部会長が参加した。
- 福岡県新生児聴覚検査体制整備検討会議(令和7年1月23日)に参加し、CMV検査フローを共有した。

- 令和6年度福祉医療・成人老年委員全国会議/福祉医療・乳幼児担当者会議に参加した（前田委員長、宮地委員、土橋委員）。
- 第2回となる補聴器フォーラム福岡2025を開催した。名古屋第一赤十字病院 柘植勇人先生、福岡国際医療福祉大学 福井恵子先生の講演があった。

4.1. 令和6年度補聴器キーパーソン活動報告

日耳鼻 福岡県補聴器キーパーソン 宮地英彰（～2024/08）、野田哲平（2024/09～）

- 第29回補聴器キーパーソン全国会議に参加した。
- 第49回福祉医療サマーセミナー・第29回補聴器キーパーソン全国会議に参加した。
- 補聴器フォーラム東海2024に参加した。野田が講演を行った。
- 令和5年度福祉医療・成人老年委員全国会議に参加した。
- 補聴器フォーラム福岡2025を開催した。

4.2. 令和6年度福祉医療・乳幼児担当者活動報告 土橋奈々

- 令和6年度福祉医療・乳幼児担当者全国会議に参加した。
- 小児難聴相談医テキスト作成の報告がなされた。
- 1歳6か月健診、5歳児健診について報告・議論された。
- WG活動報告として、小児気管切開WG、音声言語WG、小児難聴教育WG、中核機能NHSWG、睡眠時無呼吸対策WG、人工内耳・補聴器フォローWGより報告された。

5. 産業・環境保健委員会活動報告

委員長 鈴木 秀明

- 主なトピック
- 産業保健支援センターと騒音性難聴担当医の連携に関する全国アンケート調査が行われた。
 - 騒音性難聴に関わるすべての人のためのQ&Aが日耳鼻HPに公開された。
 - 睡眠呼吸障害診療検討WG・ヘッドホン/イヤホン難聴対策WGの活動報告が行われた。

活動報告

- 日耳鼻産業保健・環境委員会会議に出席した（2024年7月11日、2025年1月25日）。

- ・2024年度日耳鼻産業保健・環境委員会全国委員長会議に参加した（2025年1月25日；野上担当理事、鳥居委員）。
-

6. 医事問題委員会活動報告

委員長 熊本 真優子

開催回数 2回（合同委員会）

活動報告

- ・日耳鼻・医会合同医事問題委員会ワークショップ（令和7年1月25日）に参加した。委員会報告レポート：医事問題に関連した共通講習を秋季大会で開催する企画が立案された。

美容形成手術後の気道閉塞事例の対応に関してHPに掲載、会員に周知された。

- ・令和6年度は紛争49例、紛争に至らない11例、継続事例65例であった。
- ・医師会医療事故アンケート集計では、福岡県耳鼻咽喉科の医事紛争事例がなされた。継続3例・新規5例であった。

協議事項

- ・令和7年度福岡県耳鼻咽喉科・頭頸部外科学術講演（第125回九州医師会医学会分科会）の企画として医事問題について講演いただくこととした（演者：荒木 幸仁先生）。
-

7. 広報委員会活動報告

委員長 松本 希

2024年12月12日～12月25日 メール審議で会議を行った。

主な活動

- ・地方部会ホームページに役員会・総会議事録、プログラム等を掲載した。
 - ・各委員会へ議事録公開方針（個人情報・係争中情報の扱い等）を周知した。
 - ・議事録や報告書は公開されるものとして記載することを確認した。過去のものも差し替え可能。
-

8. 会則改定委員会活動報告

委員長 松本 希

活動報告

地方部会会則の改定案の作成を行った。

日時：2024年6月13日から2024年6月20日までのメール審議

令和5年の改定で日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の一部の委員会の名称が変更となったため、福岡県地方部会細則に規定された委員会名を変更することを検討した。検討、審議の結果、以下の改定案を作成し令和7年の総会に諮ることとした。

(現在)

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会福岡県地方部会 細則

第5章 委員会

第12条 本会は、本会の目的を達成するため、次の委員会を設ける。

- 1) 学術委員会
- 2) 保険医療委員会
- 3) 学校保健委員会
- 4) 福祉医療委員会
- 5) 産業・環境保健委員会
- 6) 医事問題委員会
- 7) 広報委員会
- 8) その他部会長が必要と認める委員会

【改定案】福岡県地方部会細則第5章「委員会」第12条

本会は、本会の目的を達成するため、次の委員会を設ける。

- 1) 学術委員会
- 2) 保険医療委員会
- 3) 学校保健委員会
- 4) 福祉医療委員会
- 5) 産業保健・環境委員会
- 6) 医療安全・医事問題委員会
- 7) 広報委員会
- 8) その他部会長が必要と認める委員会